

市町名：宇部市

梅雨期等の大雨に伴う洪水を対象とした、県管理河川の市町の避難情報の発令等に着目したタイムライン（防災行動計画）

※避難情報に関するガイドライン（内閣府：令和3年5月）を参考に作成 ※厚東川以外は避難判断水位の設定なし
※時間経過については想定で記載しており、実際の気象経過及び状況に応じた対応が必要である

気象・水象情報

気象庁HP



洪水警報の危険度分布

- 警報級の可能性（「高」「中」）の情報
- 大雨に関する山口県気象情報（随時）

△大雨注意報・洪水注意報

水防団待機水位到達

注意

△大雨警報・洪水警報

氾濫注意水位到達

警戒

◆厚東川氾濫注意情報

△土砂災害警戒情報

○ホットライン（下関地方気象台）

◆厚東川氾濫警戒情報

○ホットライン（下関地方気象台）

※洪水警報の危険度分布が「非常に危険」且つ大雨が継続する予想

△記録的短時間大雨情報

氾濫危険水位到達

3時間先までに
警報基準を超えて

非常に危険

基準を大きく超えて

極めて危険

すでに警報基準を

大きく超過

堤防天端水位到達・越流

◆厚東川氾濫危険情報
その他河川氾濫発生
○ホットライン（下関地方気象台長）
△大雨特別警報

氾濫発生

宇部土木建築事務所

- 所内体制及び市町村との連絡体制の確保
- 工事現場等の安全管理
- 管理施設の巡回強化
- 道路交通への安全対策
- 水防に係る水位情報伝達体制の確認
- 重要水防箇所及び水門等の場所の確認

水防班配備

水防警報（準備）

通報

水防警報（出動）

通報

水防警報（指示）

通報

○ホットライン（宇部土木建築事務所長）

○ホットライン（宇部土木建築事務所長）

○被害状況の把握

○緊急対策工事等の実施

伝達

宇部市

事前準備体制

- 防災担当者間での情報共有
 - ・防災体制の確認
 - ・気象情報を踏まえたタイムラインの確認
- 重要水防箇所及び水門等の場所及び操作、連絡方法等の確認

第1警戒体制（防災危機管理課）

- 気象・雨量情報収集（市総合気象情報システム）
- 河川水位・潮位の監視（県土木防災情報システム）

- 水防団へ準備指示
- 土木河川工港課に連絡（水防資機材の準備等）
- 配備体制の検討
- 気象情報、水位、雨量を常時確認

第2警戒体制（配備課）

- 水防団の出動、警戒配置
- 本部体制の検討
- 緊急避難場所開設の検討

（防災担当）

第3非常体制（水防本部体制）

護岸からの溢水、内水氾濫発生、またはその恐れ

（市長）
(防災危機管理監)

※避難が必要な状況が、夜間・早朝が想定される場合は、早めに避難指示の発令を判断

警戒レベル3
高齢者等避難

（市長）
(災害対策本部設置)

（市長）
(市長)

氾濫危険水位を超え、更に降雨予測、ダム放流等による増水のおそれ

- 必要に応じ自衛隊への派遣要請
- 避難者への支援

住民等

- テレビ、ラジオ、インターネット等による気象警報、大雨、河川状況等の確認

○ハザードマップ等による避難所・避難ルートの確認

○非常用持ち出し品の確認

○自主避難

○防災メール等による「警戒レベル3高齢者等避難」の受信

○防災メール等による「警戒レベル4避難指示」の受信

○避難完了